



今日の子作り特訓は
いつも増してイイ感じ
ですね！私のおっぱい
(以下略)

によほほ！
玉子さんすごい悦んで
るじゃないですか！

江戸城の侍女として
40年…公務でも
私事でもハメ狂って
た頃をッ！

はあ〜若い頃…
若い頃を思い出しま
すわあ〜ッ！

子宮口を貫く勢い…

若様さすが
です…わ！

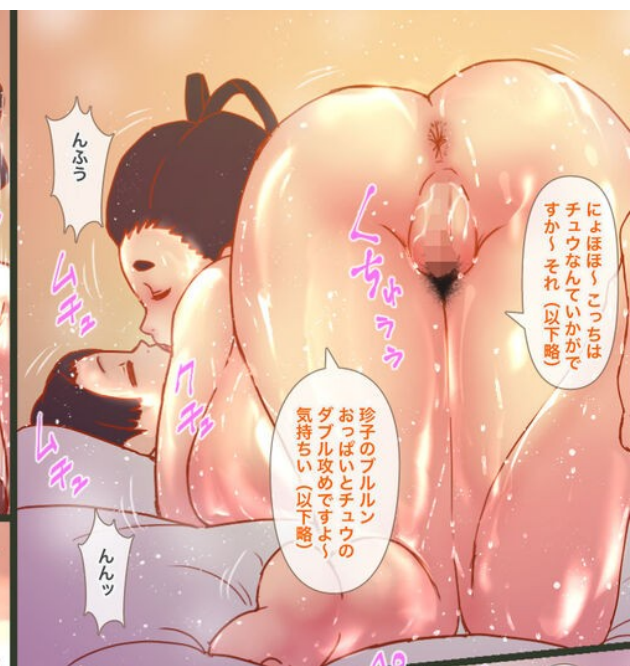
お珍玉ッ！

最高でござい
ますーッ！

今日も立派な
お珍玉で…

大変気持ちゆう
ございま…す！

私…





こここの俺様を
蹴りやがってッ！
誰だコラああッ！？

ち……ッ！
ちんじふ……



団子屋の看板娘
万子（まんこ）！

てんめ〜（怒）

おめーは
ッ！？



いいから
払

おおおおおお
おおおおーッ！

ッ！？



いでででで
でええーッ！

ぶつかったせいで
腕が折れちまった
よおおおッ！

えええ
えッ！？

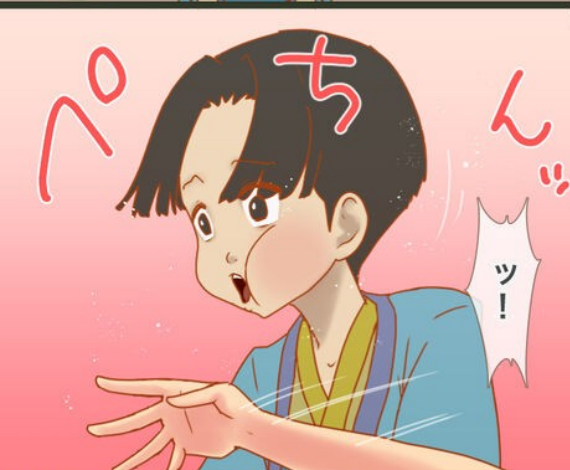


そんなにないよ……
お小遣い50円
だし……

医者に治しても
らうから治療費
払えや！
小判100枚で
許してやるよ！
ジャンプしてみろよ

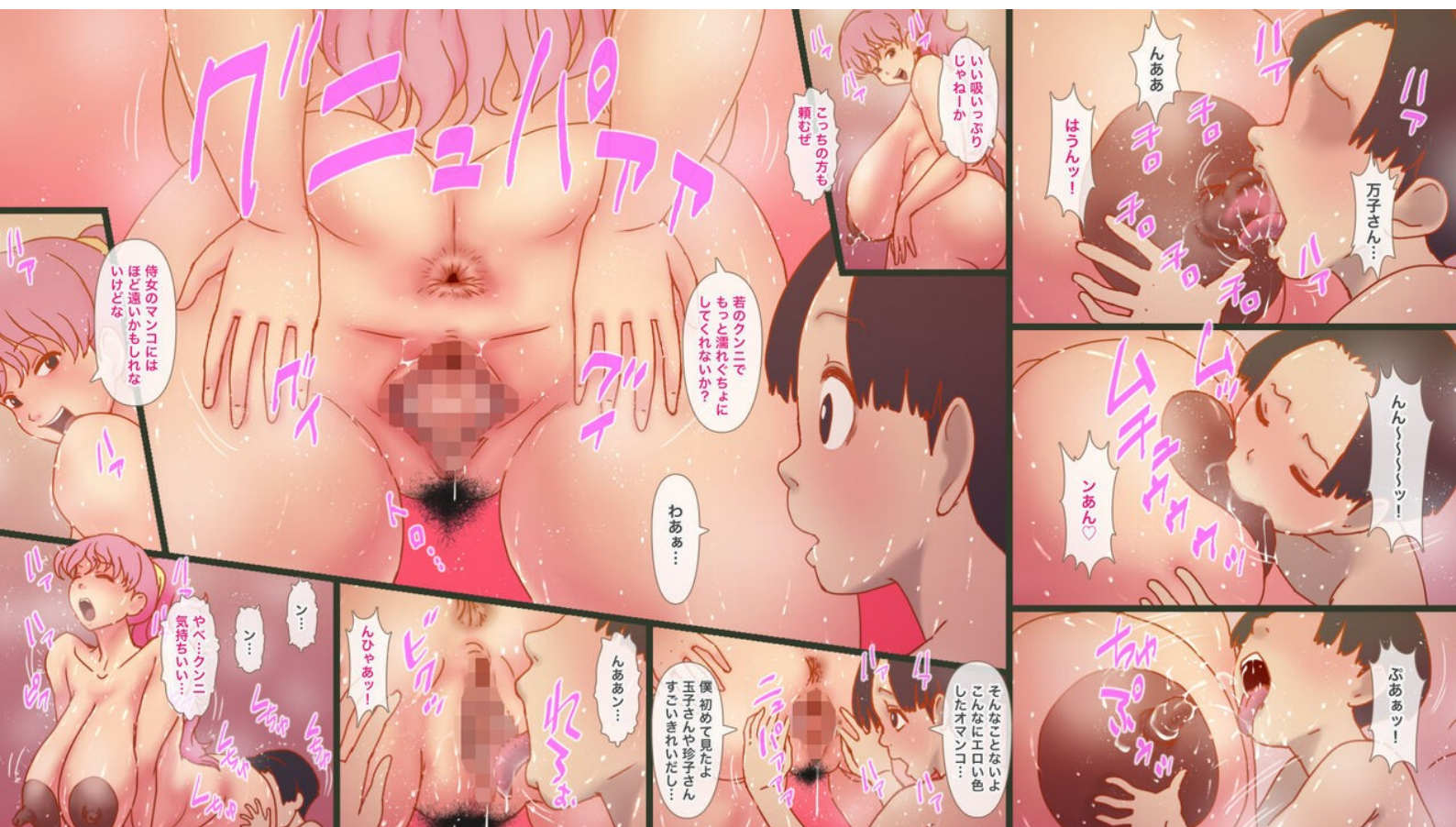
つーわけで





















いいぜ...
子供作ってやる
からさ...

俺の子宮に
出せるだけ出して
もいいんだぜ!

万子さああああん!

はうううう
うううう!

ああッ出るッ!

イク...うッ!

若あッ!

アッ
すげえ!

ビュッって
出て...るッ!

あああッ!
ちんこの皮...

すごい剥けて
気持ちイイ!

万子さん!

万子さん!

出すよッ!

ホントに
出しているッ!

子供...ッ!

作...る...ッ!

いいぜ!















ひとまず私は男の子を
部屋まで連れてで事情を
聞いてみました

桶飼 景介

そして堪らず
暴力や虐待から
逃れるための身
着のままここまで
逃げてきたのだ

彼の名前は桶飼景介
日頃から継母による理不尽な
暴力を受けていたらしい

余計なこと
言うな！

バチンッ

あうッ！

その距離30キロ強
大人でも大変な距離を
ひと晩なにも食べず
ずっと走つてやつて
きたのです

ねえ 景介くん
それ飲んだら
おばさんと交番に
行きましょ

「家出男子の大量射精で

完堕ちする巨乳未亡人

きつと今頃
お父さんやお母さんも
心配してるだろうし

早く安心させて
あげないとね！

景介……
くん！？

急に大声をあげて
驚きましたか？

そのとき私は彼の家出は単なる
思いつきではなく強い意志に
基つくものだと思ひました

家に帰らないという
彼の意志は固く追いつけ
にもいかずひとまずは一緒に
住むことになりました
私は3年前に夫を病気で
亡くして以来ずっとひとり
暮らしなので彼の生活も
大きな問題にはなりません
でした

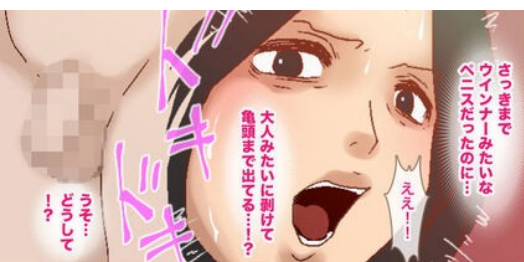
わあおいし
そうッ！

おいしい？
うん！

よかった
もぐもぐ

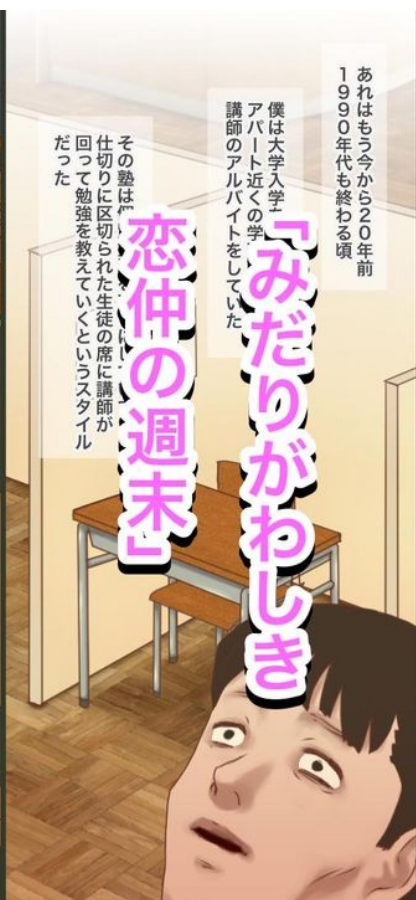
ズズ……

……



















「断罪の奴隷母」

断罪の
奴隷母
だんさいの
どれいぼ



急に割り込んできた車を
避けようとしたところ
後続の車と接触

そのまま横転し大事故となった
僕は二命を取りとめたが父は死
母は頭を強打し自分の名前以外
何もわからないほどの記憶障害に陥った

その後母は毎日何もせず
まさに抜け殻同然となった

母が旅行に行こう
なんて言い出さな
ければ...

父は死なずに...

それと以前の母は
とても厳しかった

来月から小遣いも
減らすわ！

自分は遊びまくってたせに
僕に対して理不尽に厳しかったことが
今になって大きな不満となっていた

くっ...

そしてついに不満は
爆発し家庭を壊した
母に僕は復讐を
決めた

早く裸になって
フェラしろよ！

自分でも言っていることが
めっちゃくちゃだとわかった

だけどもう全てがだっ
てもいいと思ったのだ

おい 玲可
(れいか)

お前はメイド
だろ！

メイドなんだから
僕の言うことを
聞くんだよ！

メイド...？

「断罪の奴隷母」

メイドとは言ったが
実際には性奴隷だ
コスチュームも
ネットで買って着さ
せた

大稀さ...ま

父の莫大な遺産と
保険金で働かなくても
一生暮らせるようにな
った

僕は学校にも行かなく
なり 毎日を母への断罪に
費やすようになったのだ

か...かこ
まりました

もういいから股広げて
マンコ見せる

あうッ！
ぽッ

へたくそ！

れうぞ
れうぞ

んあ...

れうぞ
れうぞ





断罪の奴隷母

エロ動画サイトには無修正で
アップされていたため
母の身体は見慣れたもの
だったが実際に目の当たりに
するとかなり興奮する

177センチの長身から
飛び出る胸と長い乳首
伸び放題の脇毛と黒ずん
だマンコ...全てが性奴隷
に相応しかった

メイドのくせ
に...

こんなに濡ら
しやがって...

くそ...

母の膣内はザラザラと
数の子状で吸盤のように
吸いつく名器だった

なんだよ
グチヨグチヨ
じゃないか!?

大稀さ...ま
いやあ...!!

そんなに
見ないでえ...!!

ぬちお...

うるさい
だまれ!

生気な
マンコだな!

なんだよこの
クリチンポ!

あつッ

そんなに気持ち
いいのよ!?

これはお仕置き
なんだからなッ!

ああアッ!

ビロオオ

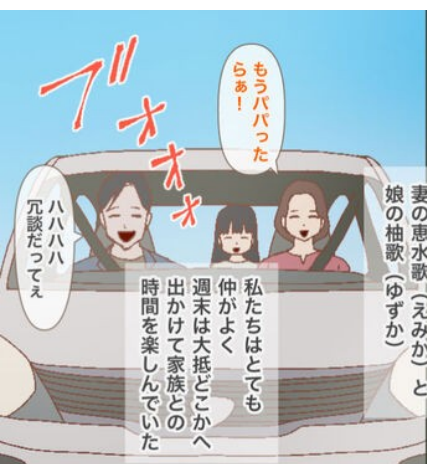
んはああッ!

れろおあ

一回出す
から乳首
広げろよ!

ビッギン





ドールの館

それは突然の出来事だった

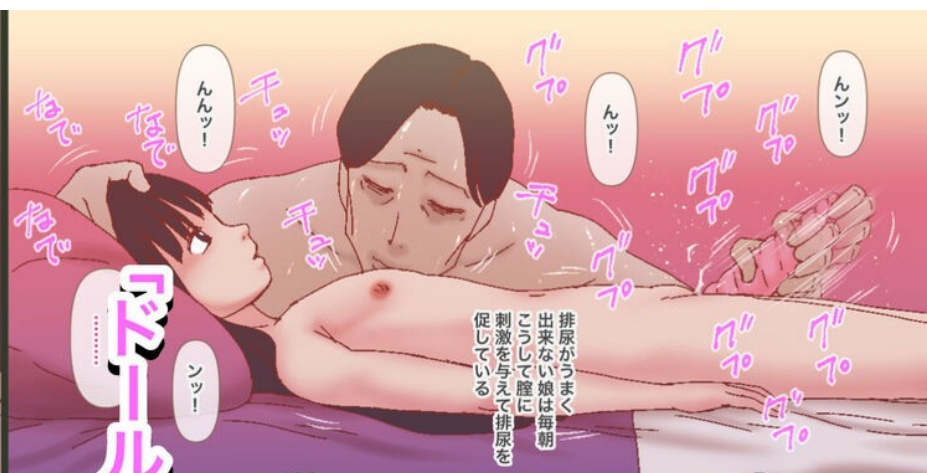
『ドールの館』

私はIT会社経営者であり
普段から家族思いでよき
父親でもあった

家族は
妻の恵水歌（えみか）と
娘の柚歌（ゆずか）

私たちはとても
仲がよく
週末は大抵どこかへ
出かけて家族との
時間を楽しんでいた

そうその日も
いつものように楽しい
週末になるはずだった…







娘のおしっこは
いくらでも飲める
当然だがこの時
私は勃起している

んッ

んッ

んッ

んッ

んッ

出るものが出たら
そのあと娘とのセックス
が始まる...

さあ 袖歌 今日も
パパと親子タイム
だよ



おお...ッ！
今日はいつまで
出るな！

ううーッ！
ううーッ！
ううーッ！

「ドールの館」



袖歌ああ！

あ...

う...

う...

う...

う...

う...

う...

う...



あッ！

あッ

あッ

うーッ！

うーッ！

うーッ！

うーッ！

うーッ！

うーッ！

うーッ！

うーッ！

うーッ！

うーッ！

うーッ！

うーッ！











